

職務遂行の心構え
～ 長崎県職員スピリット～

地域経営の責任者としての自覚を持ち、
具体的な成果を県民に還元しよう。

県民の思い、期待、痛みを汲み取り、県
民と同じ目線で物事を考えよう。

社会情勢や県政を取り巻く環境変化を
敏感にとらえ、仕事の不断の見直しに取
り組もう。

前例にとらわれず、新しい発想・実践を
試みよう。

常に現状に対する危機意識、業務に対す
るコスト意識を持とう。